<キーワードの使用にあたって>

今回のキーワード選定は
ハイブリッドアフィリエイトの考え方をもとに
キーワードを拾っています。

よって、
まずはハイブリッドアフィリエイトの
テキストを読み理解した上で
ここから先を読んでください。

<ハイブリッドアフィリエイトテキスト>

https://netbetv.com/hybrid.pdf

今回のキーワード選定で作成したエクセルでは使う可能性が
少しでもあるキーワードは、使用候補キーワードとして
一番左の列に『●』を入れ、背景を黄色にしています。

使用候補キーワードは大きなずれは無いと思いますが、
あくまで僕の主観で拾っているので、
あなたが見た場合には集客や販売に結び付けられると
感じるキーワードが拾われていない可能性があります。

また、
使用候補キーワードには販売キーワードと
集客キーワードが含まれています。

しかし、サイトの方向性や実践者の知識、考え方によって
販売できるキーワードや集客できるキーワードは変わるので、
現在は販売キーワードと集客キーワードは分けていません。

他にもキーワードの優先順位も実践者の知識や考え方、
サイトの方向性によりキーワードの優先順位は
大きく変わるので優先順位もつけていません。

よって、使用する前に少なくとも
Min search volume100 以上の
使用候補キーワードを必ず見て
サイトの方向性を絞るようにしてください。

<サイトの方向性の絞り方>

使用候補のキーワードはジャンルにもよりますが
膨大な数になることも結構多いです。

よって、販売キーワード、集客キーワードを決めるときや
キーワードの優先順位を付けるときは
はじめにキーワード全体を見ていきながら、
サイトの方向性を絞るようにしてください。

例えばターゲットの年代を決めるとか、
比較記事にするのか一つの商品を押していくのかなど、

サイトの方向性を絞ります。

特にはじめのうちは、40 代女性だけとか
●●に困っている（興味がある）人だけとか、
ターゲットを絞り気味にするのがおすすめです。

＜任意で集客起点キーワード追加も＞

そして、
サイトの方向性を絞ったら、
集客起点キーワードも拾うことをお勧めします。

集客起点キーワードはサイトの方向性により
全く変わってきますので現状は拾っていなかったり
一部拾っているのみだったりします。

販売起点キーワードからのキーワードプランナーのデータには
集客キーワードも含む場合があり、
集客起点キーワード拾わないと絶対だめということでもないですが
よりアクセスを集める目的で拾うことがお勧めです。

ただし
集客起点キーワードの作業のハードルが高く感じる場合は
まず販売キーワードのみでサイト作成し、
その後集客キーワードのイメージが出来てから
集客キーワードを追加する形でも良いです。

それでも集客できる記事が作れることもありますし、
少なくとも販売のための仕組みは問題無くできます。

まずはインターネット上にコンテンツを
上げることが重要ですのでその点意識していきましょう。

＜サイトの方向性を絞った後に＞

サイトの方向性を絞ってから再度キーワードを見ていくと、
販売キーワードや集客キーワード、優先順位を決めやすいです。

キーワードを見ていきながら自分はどのターゲットや
切り口（比較記事なのか単品を押していくのか等）で
いくのかを決めて販売キーワードと集客キーワードの選定、
優先順位を付ける作業を行って下さい。

この作業の詳細はお配りしている
ハイブリッドアフィリエイトテキストの
28P からをご覧ください。

また、キーワードは基本 Min search volume が
100 以上のキーワードを利用していきますが、
念の為 10-100 を見ていくことをおすすめします。

特に Top of page bid の数値が入っている場合は
そのキーワードを上位表示させるために
お金を支払っている人がいるということなので、

収益化しやすい場合があります。

＜作業のポイント＞

再度作業の流れをまとめますと

① Min search volume100 以上の使用候補キーワードを確認していく
（背景黄色のキーワードです。）
② まず一通りキーワードを見て、サイトの方向性を決める
（ターゲットや押す商品、サイトコンセプト等）
③ 任意で集客起点キーワードを拾い、キーワードプランナーのデータを追加
↑ハイブリッドアフィリエイト 10p よりを参考にしてください。
ハードルが高い場合はサイト作成後でも OK です。
④ 販売キーワード、集客起点キーワードを拾う。
⑤ 販売キーワード、集客キーワードの優先順位を決める。

ここまで行われたら一度僕に
添削依頼して頂けたらと思います。

それ程大きなずれはないように意識していますが、
キーワード選定には個人差がどうしてもあります。

今回のキーワードを拾っている際にも
拾うのが微妙と思っても拾ったり、
拾うか考えた末に拾わなかったキーワードもあります。

よって、キーワードを確認する際に自分だったら
このキーワードを使って記事を書ける。
というキーワードがあったら新たに拾うのも OK です。

また優先順位を付けたら、優先順位の高いキーワードについては
『他の人はこちらも検索』に出てくるキーワードを拾うことで
更に網羅性を上げることができます。

令和アフィリエイト動画の 39 分の箇所で
説明していますので見てみてください。

https://youtu.be/MNV8Aiwnpxg?t=2340

以上がキーワードの使用にあたっての注意点です。

質問等ありましたらご連絡頂ければと思います。